

桃陵中だより

京都市立桃陵中学校 校長 浅井 晃
3月号 令和3年2月26日

学校教育目標

『自ら学ぶ 豊かな心をもつ

社会に貢献する 生徒を育む』

GIGAスクール構想

GIGAスクール構想とは、“1人1台の学習用GIGA端末（タブレット型コンピュータ）と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、すべての子どもたちに對して、それぞれに適した学びを提供し、資質・能力を一層確実に育成できる教育ICT環境を実現する取組のことです。”と紹介されています。

現時点での本校の現状です。①インターネット接続環境の改良工事が完了しました。②各教室に大型モニターとして65インチTVが入りました。③各教室の充電保管庫に生徒分のタブレットが入りました。④カメラ・マイク・スピーカー一体型高精細WEBカメラが、学校に7台入りました。⑤まだ一部のクラスですが、タブレットを使う授業が始まりました。なお、育成学級については、別途、別の機種が納入される予定になっております。

これから少しずつタブレットを学習活動に活用していきます。令和時代の文房具として活用できるように、いつでも使えるようになりたいものです。



卒業式に向けて

今年の卒業式は、体育館において、卒業生・生徒会本部・保護者・来賓2名と教職員で、感染防止対策を徹底して実施します。卒業式では、国歌・校歌は静聴（起立して静かに聴きます）します。卒業証書は校長より1人ずつ壇上で手渡します。校長より「式辞」、来賓の紹介、記念品の紹介、在校生より「送辞」、卒業生より「答辞」を予定しています。なお、合唱は控えることになっています。式次第は例年とは異なりますが、卒業生を“心を込めて、あたたかく送り出したい”と思い、準備しています。

地域とのつながりの中で

★学校運営協議会（風プロジェクト）

「第3回学校運営協議会」は書面にて、“各学年の生徒の様子・後期学校評価アンケートの分析と方向性・次年度の学校と地域の連携、協力について”を提案しました。理事・運営委員より多くの意見書をいただきました。貴重な意見をありがとうございました。集約して今後の桃陵中教育活動にいかしていきます。後期学校評価アンケートの「結果」「分析と方向性」を、HP（ホームページ）に後日掲載します。

★桃陵地域生徒指導連絡協議会（地生連）

京都市地域生徒指導連合会の「後期総会」は書面による開催となりました。「研修会」は中止となりました。総会の「書面議決」では、①規約を改正して役員を4月から運用できるように②コロナ禍の中で、総会を「2回」から「1回以上」に変更されました。桃陵地域生徒指導連絡協議会の「第3回総会」を書面での開催とし、家庭地域教育学級は中止となりました。今年度の主な取組として、「元気になる標語」の募集・決定・連絡・掲示をすることが出来ました。来年度は新型コロナウィルス感染症対策を徹底した上で、少しずつ出来るところから再開させていくことになりました。

※裏面には「桃陵中学校 3月行事予定」を載せています。

※緊急事態宣言が解除されたときは、()の行事を実施する可能性があります。